

【附属山口小学校】

5月18日(土)に運動会が行われました。徒競走や棒引き、障害物競走など友だちと協力しながら全力で取り組む姿がたくさん見られました。特に応援合戦では、応援係の6年生を中心に全校児童が一つとなって運動会を盛り上げることができました。また、本年度初めての取組として、縦割り班での全校競技を行いました。上級生が下級生を助ける姿はとても頼もしかったです。

運動会が終わった翌週の間休みからは、1年生と幼稚園のほし組がダンスで交流しました。園児から「運動会で1年生が踊っていたダンスを踊りたい。」という声が上がったようで、1年生と一緒に踊ったり、言葉で伝え合ったりしながら踊り方を教えていました。1年生も立派に成長しています。

6月12日(水)には、やまぐち学園の全教職員に向けて、算数科「1000までの数」の授業(2年生)を公開しました。上の位に進むためには、いつでも各位の数のまとまりが10個必要であることに着目しながら1000までの数の構成と表し方を追究する姿が見られました。学ぶ対象と関わりながら「学びをつないでいくためのツール」を発見・獲得・活用する過程を通して、自ら学びをつなぐことのできる子どもをやまぐち学園の全教職員で育てていきたいと考えています。

7月3日(水)には、フレンドリータイム(縦割り班活動)でスタンプラリーを開催しました。6年生を先頭に校内の様々な場所でクイズに答えながらスタンプを集めていきました。異学年での交流の楽しさや仲間と過ごすことのよさを感じ、より豊かな小学校生活を送ることができるようにしていきます。



【附属山口中学校】

6月22日(土)に、学園祭文化部門「やまぐち未来博」を行いました。今年は「山口県」をテーマに、12地区に分かれたブースを設置し、各市町の魅力をアピールしました。生徒は準備段階で各市町の観光課の方とオンラインで対話し、意見をいただきながらオリジナルの企画を立てて、来場者を楽しませました。



田布施桜祭りを再現

清ヶ浜の鳴き砂はどんな音?

長門班は実寸大?の鯨引き

秋穂エビ出現

6月25日(火)に、学園祭体育部門「YFC(ヤマグチ・フチュウ・カップ)」を行いました。こちらも「山口県」をテーマに、生徒が競技を工夫しながら企画しました。伝統の「表現」も、今年は山口県を舞台としたストーリーに基づいて演技プランを立てました。どの隊も見応えのある演技で、県内各地の特色を集団での動きで表現した感動のパフォーマンスとなりました。



大玉を奪い合え!



団長とダッシュ!



日本海の荒海から山口の未来を表現!

